

組合だより

【 第281号 平成29年11月 日本羊腸輸入組合 】

平成29年10月の活動報告

1. 理事会・委員会関係

○第3回組織・財政委員会

10月25日に本部会議室において、委員15名中11名の委員が出席し開催されました。今後の組合事業コストとその賦課金による負担に関して、具体的な検討を行いました。審議の結果、複数案を組合員全員に提示し意見を求めることとしました。

2. 行政対応関係

○動物検疫所長からの周知依頼（1）

10月17日にモンゴル等9カ国（注）からの日本向けに輸出される塩蔵天然ケーシングの家畜衛生条件及び証明書様式について周知依頼がありましたので、組合ホームページに掲載しました。

（注）モンゴル・パキスタン・エジプト・ウルグァイ・ブラジル・インド・トルコ・フィリピン・モロッコ

○動物検疫所長からの周知依頼（2）

10月20日に中国及びエジプトの加工・保管施設の指定が行われたので、組合ホームページに掲載するとともに、関係組合員に連絡しました。

中国については10施設の追加指定、エジプトについては2施設の新規指定となっています。

○モンゴルの加工・保管施設の現地調査協力

10月30日から実施される現地調査に関し、在京モンゴル大使館及び現地加工業者に対し、調査チーム受入れ準備の徹底を依頼しました。

3. 統計報告

【財務省貿易統計】

平成29年9月の天然ケーシングの総輸入量は、次のとおりです。

- ・総輸入量 305.6 t (前月比△61.3 t、△16.7%／前年同月比△10.2 t、△ 3.2%)
- ・中国原産 198.5 t (" △49.7 t、△20.0%／ " +23.4 t、+13.4%)
- ・豪州原産 47.6 t (" +22.4 t、+89.1%／ " △47.7 t、△50.0%)
- ・NZ原産 59.5 t (" △14.7 t、△19.9%／ " +17.6 t、+42.2%)

【組合受付統計】

平成29年10月の組合受付数量は、次のとおりです。

- ・受付数量 合計：7,660ハクス
(羊腸：7,660ハクス、豚腸：0ハク)
(前月比 △20,070ハクス(△72.4%))

(注) 前述のとおり、10月17日以降は消毒受付がありませんので、受付統計報告は今回で終了いたします。

【組合報告統計】

平成29年9月の輸入数量は、次のとおりです。

- ・報告数量 合計：828,767ハクス
(羊腸：818,167ハクス、豚腸：10,600ハクス)
- *詳しくは組合ホームページをご確認ください。

4. その他

○中国の加工・保管施設の指定に関連し、中国及び米国のケーシング会社から問い合わせがあり、状況・内容をお知らせしています。

○モンゴル及びパキスタンのケーシング会社から組合員への連絡・橋渡し依頼があり、組合HPの会員リストを参考にしよう回答しています。

横浜検査所だより

秋も一段と深まり、木枯らしが身にしみるところとなりました。

10月分の搬入数量及び消毒数量は、次表のとおりです。

種別	前月の繰越分	搬入数量	消毒数量	翌月への繰越分
羊腸	21,500	7,660	29,160	0
豚腸	0	0	0	0
計	21,500	7,660	29,160	0
牛腸	0	0	0	0

(単位：羊・豚腸=ハクス、牛腸=Bundle)

今後の主な予定

- 11月 6日 (月) 臨時休業 (創立記念日)
- 12月 中旬 来年度賦課金額に関する意見照会の実施
- 12月20日 (水) 第2回理事会
- 1月17日 (水) 第4回組織・財政委員会／第3回理事会
- " 平成30年賀詞交歓会
- 3月14日 (水) 第5回組織・財政委員会／第4回理事会

事務局から

販売促進に役立てていただく目的で2006年版から作成し無償配布してきましたカレンダーですが、2018年版は、消毒・検査事業の終了に伴い有償配布とさせていただきます。組合員の皆さまからの購入希望数がどの程度あるか、その部数によって作成単価が変動することから、購入申込の結果が大変心配でした。

お陰を持ちまして、多くの組合員の御協力により、想定部数に近い申し込みをいただき作成単価も抑えることができました。組合事業への協力というお考えで、必要部数以上に購入いただいた組合員も居られたのではないかと思います。

ご購入いただいた組合員の皆さまに厚く御礼申し上げます。